

平成 29 年度広島県「基礎・基本」定着状況調査結果速報と府中町立学校の結果(速報)

平成 29 年 8 月

府中町教育委員会

1 調査の趣旨

- (1) 学習指導要領に示されている目標及び内容に基づき、基礎的・基本的な知識・技能の定着状況とともに、思考力、表現力などの学力の状況を把握する。
- (2) 児童生徒の生活や学習に関する意識や実態及び各学校における教科指導等の実態を把握する。
- (3) 各学校が全県的な結果と比較・分析することを通して、自校の課題を明確にするとともに、指導内容や指導方法の改善・充実を図る。
- (4) 児童生徒の学力及び学習の状況を明らかにし、県の教育行政施策に生かす。

2 調査対象

小学校第 5 学年及び中学校第 2 学年の児童生徒

3 調査期日及び調査実施校数等

実施期日：平成 29 年 6 月 13 日（火）

学年	調査実施校数	調査対象者数
小学校第 5 学年	5 校	449 名
中学校第 2 学年	2 校	358 名

4 調査内容

- 教科：小学校 国語・算数・理科、 中学校 国語・数学・理科・英語
 - ・タイプⅠ：教科で身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼすなどの基礎的・基本的な内容
 - ・タイプⅡ：教科で学習した知識・技能を実生活や学習の様々な場面に活用する力などに係る内容
- 質問紙調査：児童生徒の生活と学習に関する意識・実態について及び学校の指導方法等について

5 調査結果の概要（教科の調査結果）

- 小学校

	タイプⅠ			タイプⅡ			教科全体		
	広島県	府中町	県平均との差	広島県	府中町	県平均との差	広島県	府中町	県平均との差
国語	71.5	75.3	+3.8	52.4	58.4	+6.0	68.0	72.2	+4.2
算数	77.1	80.5	+3.4	65.4	69.0	+3.6	74.3	77.7	+3.4
理科	70.4	74.5	+4.1	51.0	56.3	+5.3	61.7	66.3	+4.6

(数値は平均通過率 単位：%)

・いずれの教科も、タイプⅠ、タイプⅡ、教科全体において、県平均を上回っている。

- 中学校

	タイプⅠ			タイプⅡ			教科全体		
	広島県	府中町	県平均との差	広島県	府中町	県平均との差	広島県	府中町	県平均との差
国語	70.4	72.3	+1.9	64.0	71.4	+7.4	69.2	72.1	+2.9
数学	69.7	75.9	+6.2	57.4	62.0	+4.6	66.9	72.8	+5.9
理科	54.5	56.7	+2.2	45.3	48.9	+3.6	50.8	53.6	+2.8
英語	74.7	78.4	+3.7	59.9	58.4	-1.5	72.4	75.3	+2.9

(数値は平均通過率 単位：%)

・国語、数学、理科は、タイプⅠ、タイプⅡ、教科全体において、県平均を上回っている。
 ・英語は、タイプⅠ、教科全体において県平均を上回っているが、タイプⅡは、県平均を下回っている。

(注) 通過率とは、正答及び準正答（完全な誤りではなく、正答として考えられる答え）であった児童生徒の割合です。